

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S11-03-01		
施設名	町屋五丁目住宅（区民）				
所在地	町屋五丁目9番2号				
部課名	防災都市づくり部施設管理課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成10年 4,195,178	1,040,684	0	3,154,494
	増改築① 増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成10年3月31日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成10年4月20日	職員数	0		
構造	RC造	階層	地下1階・地上22階		
面積	敷地面積	10,006.29㎡(うち区有地4,990.61㎡)			㎡
	延床面積	14,037.13㎡(従前713.72㎡を含む。)			㎡
設置目的・経緯	中堅所得世帯の定住化を図るため。				
関連部署	福祉推進課				
根拠法令等 設置条例	特定優良賃貸住宅の供給に関する法律 荒川区民住宅条例及び同条例施行規則				
駐車場の状況	43台	バリアフリー	● エレベーター	○ だれでもトイレ	
駐輪場の状況	248台	対応状況	○ 点字ブロック	○ スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	東京都住宅供給公社	期間	平成30年4月1日 令和5年3月31日	から まで	
事業内容	中堅所得者層を対象とした住宅を供給することにより定住化の促進を図る。					
対象者	中堅所得ファミリー世帯					
運営時間等	運営時間	-				
	休日	-				
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
	入居世帯数(世帯)	94	91	88	87	87
	全体の戸数(戸)	134	124	124	124	124
	入居率(%)	70	73	71	70	70
	入居件数	7	3	2	5	0
	退去件数	8	6	5	6	5
	申込倍率(倍)	0	0	0	0	0
	指定管理料(千円)※	70,159	52,079	32,126	28,346	21,513
	※区民住宅(借上住宅含む)の合計					
	に指定管理に係る費用等					
備考	平成27年度から従前居住者用住宅とし10戸を確保した。 平成26年度に西日暮里三丁目住宅、平成28年度に東日暮里六丁目住宅、平成29年度に町屋八丁目住宅の借上げ住宅を返還しているため、指定管理料は年々減少している。					

III 財務諸表

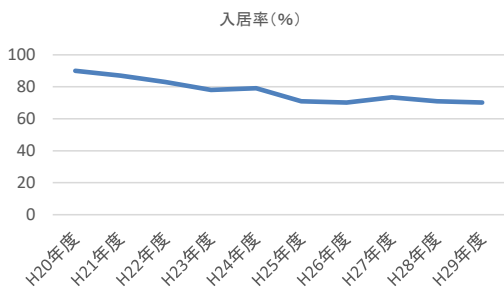
(単位:千円)

	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	特別収入	当期収支差額			
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	0	0	地方税等	0	0	0	0	
	物件費	25,731	23,026	▲ 2,705	0	488	国庫支出金	0	488	488	0	
	維持補修費	0	0	0	0	0	都支支出金	0	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	0	
	補助費等	12,886	12,823	▲ 63	0	0	使用料及び手数料	136,395	136,265	▲ 130	0	
	減価償却費	97,668	92,724	▲ 4,944	0	▲ 376	その他	11,417	11,041	▲ 376	0	
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	0	▲ 18	行政収入合計(a)	147,812	147,794	▲ 18	0	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	0	7,694	行政収支差額(a)-(b)=(c)	11,527	19,221	7,694	0	
	その他行政費用	0	0	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	0	
	行政費用合計(b)	136,285	128,573	▲ 7,712	0	7,694	通常収支差額(c)+(d)=(e)	11,527	19,221	7,694	0	
特別費用(g)	0	0	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	11,527	19,221	7,694	0		
貸借対照表	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	流動資産	収入未済	22,328	20,608	▲ 1,720	流動負債	0	0	0	0	0	
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0	0	0	
	固定資産	有形固定資産	2,694,050	2,423,657	▲ 270,393	固定負債	0	0	0	0	0	
		土地	110,291	63,415	▲ 46,876		特別区債	0	0	0	0	
		建物	4,439,448	4,214,717	▲ 224,731		賞与引当金	0	0	0	0	
		建物減価償却累計額	▲ 1,855,689	▲ 1,854,476	1,213		その他の流動負債	0	0	0	0	
		工作物等	26,715	26,715	0		固定負債	0	0	0	0	
		工作物等減価償却累計額	▲ 26,715	▲ 26,715	0		特別区債	0	0	0	0	
無形固定資産	0	0	0		退職給与引当金	0	0	0	0			
建設仮勘定	0	7,234	7,234		その他の固定負債	0	0	0	0			
その他の固定資産	0	0	0		負債の部合計	0	0	0	0			
資産の部合計	2,716,378	2,451,499	▲ 264,879	正味財産	2,716,378	2,451,499	▲ 264,879	正味財産の部合計	2,716,378	2,451,499	▲ 264,879	
					負債及び正味財産の部合計	2,716,378	2,451,499	▲ 264,879				
備考	行政費用では、物件費と減価償却費が大半を占めている。物件費のうち大部分を占めるのは指定管理の委託料である。平成28年度の委託料は20,777,314円、29年度の委託料は18,645,329円であり、共に物件費の約80%を占めている。 行政収入では平成29年度に外壁工事に伴う設計委託補助を受けた。											

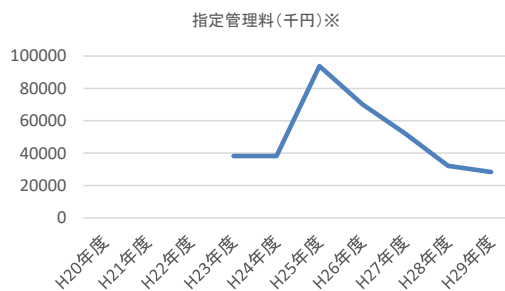
指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	42	44.4	
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	9,709	9,159	
	1戸当たりコスト(円)	-	-	1,548,000	1,477,851	
	受益者負担率(%)	-	-	100	106.0	
備考	1㎡当たりコスト及び1戸当たりコストが減少した原因は、行政費用が減少したためである。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)						
目標指標	指標名・単位	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	入居率(%)	実績値	70	73	71	70	70
施設運営の方向性	<input checked="" type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	中堅所得世帯の一定のニーズはある。						
現状・課題	<p>○入居率が減少傾向にあるため、改善に向けた検討が必要である。</p> <p>○建設後約20年が経過し、劣化が進んでいる。長寿命化計画に基づき、平成30年9月から平成31年5月まで外壁工事を実施予定。</p>						
課題に対する現時点での考え	<p>○現住宅マスタープランは、平成30年度で期間満了となるので、次期住宅マスタープラン(平成31年度から平成40年度)の中で、町屋五丁目住宅の活用について、総合的に検討する予定である。</p> <p>○平成26年度に策定した長寿命化計画に基づき改修を実施することとした。国の補助金制度を活用し区の財政負担の低減を図る。</p>						
議会、利用者等からの意見	○平成23年3定 区民住宅のあり方について						



平成20年度より徐々に減少、なお平成27年度から町屋五丁目住宅の10戸を従前居住者用住宅として使用している。



平成25年度は給湯器交換・屋上防水工事等を、平成26年度は揚水ポンプ取替・屋上防水工事を行ったため、指定管理料が増加している。

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S11-03-02		
施設名	南千住駅東口自転車等駐車場				
所在地	南千住四丁目1番2号				
部課名	防災都市づくり部施設管理課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	平成14年	418,064	国・都	192,000
	増改築①			区債	226,064
	増改築②			一般財源	
併設施設	-				
竣工年月日	平成14年3月15日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成14年 4月 1日	職員数	11		
構造	S造	階層	地上3階地下1階		
面積	敷地面積	922㎡			
	延床面積	2,247㎡			
設置目的・経緯	自転車等の利用者の利便を図り、区民の良好な生活環境の向上に資するため。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区自転車等の放置防止及び自転車等駐車場の整備に関する条例 荒川区自転車等駐車場条例				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社	期間	平成30年4月1日	から	
				令和5年3月31日	まで	
事業内容	南千住駅自転車等駐車場の利用の承認、不承認・利用料金の收受・減額及び還付、利用承認の取り消し、施設の維持管理に関する業務を行う。 (自転車定期1,285台 自転車一時200台 原付定期20台 原付一時5台)					
対象者	自転車等駐車場利用者					
運営時間等	運営時間	午前4時30分から翌日の午前1時まで				
	休日	-				
施設基本データ等	定期利用者数(人)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
	一時利用者数(人)	308,116	315,359	324,671	321,598	321,600
	延べ利用者数(人)	21,101	23,599	20,411	15,375	15,400
	定数(台)	329,217	338,958	345,082	336,973	337,000
		1,510	1,510	1,510	1,510	1,510
に指定管理 等管理 費用	指定管理料(千円)	338	257	1,487	2,092	2,092
	指定管理者の支出合計(千円)	26,794	29,511	29,405	31,802	-
	指定管理者の人件費(千円)	15,681	16,257	16,408	17,746	-
	指定管理者の利用料金収入(千円)	32,280	33,807	34,006	33,315	-
備考						

III 財務諸表

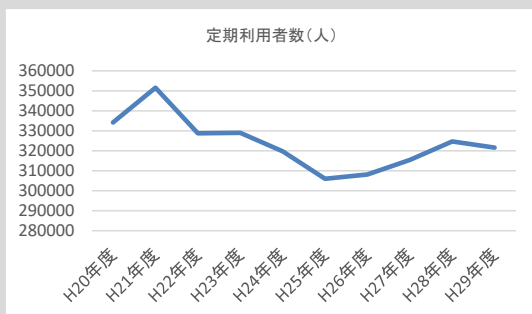
(単位:千円)

	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		行政コスト計算書	行政費用	行政収入		行政収支差額(a)-(b)=(c)	金融収支差額(d)	通常収支差額(c)+(d)=(e)
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	1,487	2,092	605	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	都支支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	13,796	13,905	109	その他	4,544	8,000	3,456
	不納欠損・賞引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	4,544	8,000	3,456
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲12,218	▲7,997	4,221
	その他行政費用	1,479	0	▲1,479	金融収支差額(d)	▲666	▲555	111
	行政費用合計(b)	16,762	15,997	▲765	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲12,884	▲8,552	4,332
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲12,884	▲8,552	4,332
貸借対照表	流動資産	流動負債	固定負債	正味財産	負債及び正味財産の部合計			
	収入未済	0	0	0	0	6,624	6,737	113
	不納欠損引当金	0	0	0	0	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	0	6,624	6,737	113
	有形固定資産	212,754	222,844	10,090	賞与引当金	0	0	0
	土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	0	0	0	固定負債	27,647	20,910	▲6,737
	建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	27,647	20,910	▲6,737
	工作物等	419,696	443,692	23,996	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲206,942	▲220,847	▲13,905	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	34,271	27,647	▲6,624
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	178,483	195,197	16,714
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	178,483	195,197	16,714	
資産の部合計	212,754	222,844	10,090	負債及び正味財産の部合計	212,754	222,844	10,090	
備考	行政費用の物件費は修繕費、その他行政費用は保守委託費である。行政収入のその他は、指定管理者からの納付金である。平成29年度の行政収入のその他には、外壁工事にかかわる補助金500万円が含まれている。							

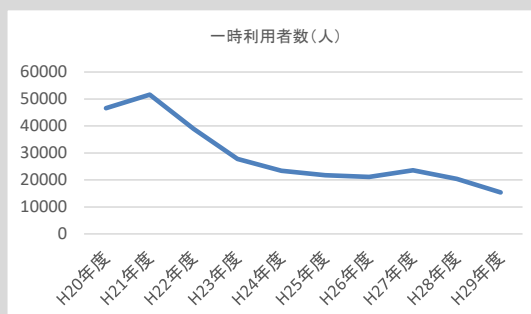
指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	33	49.8	
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	7,460	7,119	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	-	56	#DIV/0!	
	1日当たりコスト(円)	-	-	45,923	43,827	
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	49	47	
	定数1台当たり年間コスト(円)	-	-	11,101	10,594	
	受益者負担率(%)	-	-	76	0.0	
備考	行政コストは増加しているが、平成29年度は補助金収入があったため、1台あたりコスト等は低減している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)						
目標指標	指標名・単位	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	年間利用者数(人)	実績値	329,217	338,958	345,082	340,000	337,000
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()						
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ	南千住駅周辺には民営駐輪場もあるが、どこも満車に近い状態である。 現在、南千住駅東口の利用状況も好調であり、利用者、地元のニーズは高い。						
現状・課題	○平成30年4月より新しい指定管理者による運営が開始となった。 ○一時利用は民営自転車駐輪場、定期利用は区駐輪場という傾向があり、補完関係にあるが、民営自転車駐輪場の利用率は高く、満車に近い状態となっている。						
課題に対する現時点での考え	○民間自転車駐輪場助成制度を活用し、民間自転車駐車場の建設促進を図っていく。						
議会、利用者等からの意見							



前年比約3,000人の減となっている



他一時利用施設の開設に伴い利用者数は減っている

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S11-03-03		
施設名	センターまちや自転車駐車場				
所在地	荒川七丁目50番9号				
部課名	防災都市づくり部施設管理課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	平成8年	768,822	国・都	50,000
	増改築①			区債	-
	増改築②			一般財源	718,822
併設施設	-				
竣工年月日	平成8年3月15日		常勤・非常勤	16	
供用開始年月日	平成8年4月1日	職員数	16		
構造	SRC造		階層	地上22階地下2階のうち地下2階部分	
面積	敷地面積	マンション区分所有の地下部分のため敷地無 [㎡]			
	延床面積	1,438 [㎡]			
設置目的・経緯	自転車等の利用者の利便を図り、区民の良好な生活環境の向上に資するため。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区自転車等の放置防止及び自転車等駐車場の整備に関する条例				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社	期間	平成30年4月1日	から	
				令和5年3月31日	まで	
事業内容	センターまちや自転車駐車場の利用の承認、不承認・利用料金の収受・減額及び還付、利用承認の取り消し、施設の維持管理に関する業務を行う。 (定期利用定数1,200台 一時利用定数207台)					
対象者	自転車駐車場利用者等					
運営時間等	運営時間	午前4時30分から翌日の午前1時まで				
	休日	-				
施設基本データ等	定期利用者数(人)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
	一時利用者数(人)	313,510	310,089	338,658	344,945	345,000
	延べ利用者数(人)	78,238	76,828	73,360	72,946	73,000
	定数(台)	391,748	386,917	412,018	417,891	418,000
		1,407	1,407	1,407	1,407	1,407
に指定管理等に係る管理費	指定管理料(千円)	890	1,240	1,347	1,368	1,368
	指定管理者の支出合計(千円)	42,183	41,126	43,309	44,270	-
	指定管理者の人件費(千円)	18,405	17,394	18,092	18,419	-
	指定管理者の利用料金収入(千円)	39,596	39,813	39,050	38,809	-
備考						

III 財務諸表

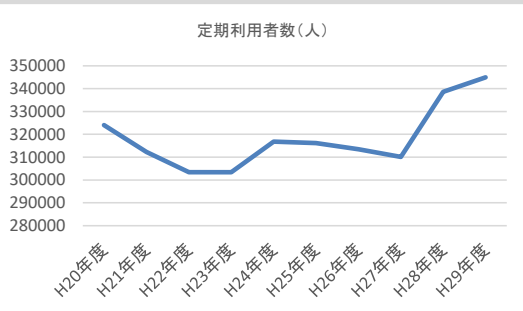
(単位:千円)

	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	特別収入	当期収支差額			
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	0	0	地方税等	0	0	0	0	
	物件費	4,512	4,095	▲ 417	0	0	国庫支出金	0	0	0	0	
	維持補修費	0	0	0	0	0	都支支出金	0	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	0	
	補助費等	0	15,668	15,668	0	0	使用料及び手数料	0	0	0	0	
	減価償却費	15,364	15,482	118	1,200	15,470	14,270	その他	1,200	15,470	14,270	
	不納欠損・賞引当金繰入額	0	0	0	1,200	15,470	14,270	行政収入合計(a)	1,200	15,470	14,270	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	▲ 19,264	▲ 20,260	▲ 996	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 19,264	▲ 20,260	▲ 996	
	その他行政費用	588	485	▲ 103	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	20,464	35,730	15,266	▲ 19,264	▲ 20,260	▲ 996	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 19,264	▲ 20,260	▲ 996	
特別費用(g)	0	0	0	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	▲ 19,264	▲ 20,260	▲ 996	当期収支差額(e)+(h)	▲ 19,264	▲ 20,260	▲ 996		
貸借対照表	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	0	流動負債	5,390	5,390	0	0	0
		不納欠損引当金	0	0	0	0	還付未済金	0	0	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0	0	特別区債	0	0	0	0	0
	固定資産	有形固定資産	492,011	480,299	▲ 11,712	0	賞与引当金	0	0	0	0	0
		土地	275,964	275,964	0	5,390	5,390	0	0	0	0	0
		建物	491,091	491,091	0	16,170	10,780	▲ 5,390	0	0	0	0
		建物減価償却累計額	▲ 278,448	▲ 291,708	▲ 13,260	0	0	0	0	0	0	0
		工作物等	3,523	5,307	1,784	0	0	0	0	0	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 118	▲ 355	▲ 237	16,170	10,780	▲ 5,390	0	0	0	0
無形固定資産	0	0	0	21,560	16,170	▲ 5,390	0	0	0	0		
建設仮勘定	0	0	0	498,110	489,802	▲ 8,308	0	0	0	0	0	
その他の固定資産	27,659	25,673	▲ 1,986	498,110	489,802	▲ 8,308	0	0	0	0	0	
資産の部合計	519,670	505,972	▲ 13,698	519,670	505,972	▲ 13,698	負債及び正味財産の部合計	519,670	505,972	▲ 13,698		
備考	行政費用の物件費は修繕費、その他行政費用は保守委託費である。行政収入のその他は、指定管理者からの納付金である。平成29年度はセンターまちや管理組合費を、区がいったん指定管理者から預かり、管理組合に支払う方法に変更した。											

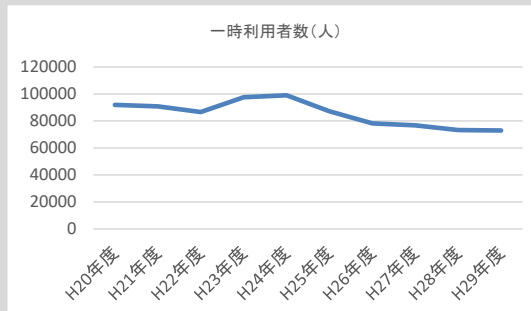
指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)	-	-	56	58.8	
1㎡当たりコスト(円)	-	-	14,231	24,847	
人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	-	42	#DIV/0!	
1日当たりコスト(円)	-	-	56,066	97,890	
利用者1人当たりコスト(円)	-	-	50	86	
定数1台当たり年間コスト(円)	-	-	14,544	25,394	
受益者負担率(%)	-	-	63	0.0	
財務指標・評価指標等					
備考	管理組合費の支払方法が変更されたため、平成29年度のコストは増大している。				

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	年間利用者数(人)	目標値	-	-	-	400,000
		実績値	391,748	386,917	412,018	417,891
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合	○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	地下鉄駅に直結しており、駅利用者にとってニーズは高い。					
現状・課題	○平成30年4月より新しい指定管理者による運営が開始となった。 ○築20年以上経過しているため、計画的な改修・修繕が必要である。					
課題に対する現時点での考え	○サイクルラックの交換等を継続的に実施していく。 ○定期利用については好調であるため、必要に応じて、一時利用部分の定期利用転用等、弾力的に運用していく。					
議会、利用者等からの意見						



定期利用者は高い水準で推移している



一時利用は80000人/年で推移している

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S11-03-04		
施設名	三河島駅前自転車駐車場				
所在地	西日暮里一丁目6番20号				
部課名	防災都市づくり部施設管理課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	平成26年 356,178	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設	-				
竣工年月日	平成26年 9月 26日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成26年 10月1日	職員数	6		
構造	S造	階層	地下1階		
面積	敷地面積	776㎡			
	延床面積	12㎡ (管理小屋延床面積: 地下機械式駐輪場は床無)			
設置目的・経緯	自転車等の利用者の利便を図り、区民の良好な生活環境の向上に資するため				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区自転車等の放置防止及び自転車等駐車場の整備に関する条例				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="checkbox"/> エレベーター	<input type="checkbox"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="checkbox"/> 点字ブロック	<input type="checkbox"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社	期間	平成30年4月1日	から	
				令和5年3月31日	まで	
事業内容	三河島駅前自転車駐車場の利用の承認、不承認・利用料金の收受・減額及び還付、利用承認の取り消し、施設の維持管理に関する業務を行う。 (定期利用定数 330台 一時利用定数110台)					
対象者	自転車駐車場利用者等					
運営時間等	運営時間	午前4時30分から翌日の午前1時まで				
	休日	無				
施設基本データ等	定期利用者数(人)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
	一時利用者数(人)	15,287	24,291	25,258	26,789	26,800
	延べ利用者数(人)	5,224	8,807	8,436	8,961	9,000
	定数(台)	20,511	33,098	33,694	35,750	35,800
		440	440	440	440	440
に 係 る 管 理 費 用	指定管理料(千円)	3,335	8,067	8,114	8,652	2,405
	指定管理者の支出合計(千円)	6,826	13,124	12,852	13,129	-
	指定管理者の人件費(千円)	4,456	8,912	8,912	8,912	-
	指定管理者の利用料金収入(千円)	3,491	5,057	4,737	5,060	-
備考						

III 財務諸表

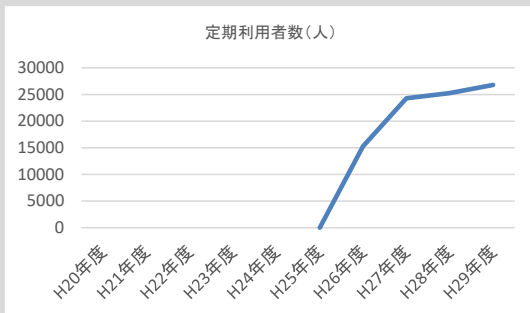
(単位:千円)

勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0	
	物件費	8,114	8,588	474	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	0	0	0	都支支出金	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	0	298	298	使用料及び手数料	0	0	0	
	減価償却費	24,502	24,502	0	その他	0	0	0	
	不納欠損・賞引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	0	0	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 32,616	▲ 33,388	▲ 772	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	32,616	33,388	772	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 32,616	▲ 33,388	▲ 772	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 32,616	▲ 33,388	▲ 772		
勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目		H28年度	H29年度	差額
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0	0
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	固定資産	有形固定資産	372,347	347,845	▲ 24,502	賞与引当金	0	0	0
		土地	73,726	73,726	0	その他の流動負債	0	0	0
		建物	12,656	12,656	0	固定負債	0	0	0
		建物減価償却累計額	▲ 1,253	▲ 1,671	▲ 418	特別区債	0	0	0
		工作物等	359,471	359,471	0	退職給与引当金	0	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 72,254	▲ 96,338	▲ 24,084	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	372,347	347,845	▲ 24,502	
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	372,347	347,845	▲ 24,502		
資産の部合計	372,347	347,845	▲ 24,502	負債及び正味財産の部合計	372,347	347,845	▲ 24,502		
備考	行政費用の物件費は指定管理料、補助費は修繕費及び管理組合費である。								

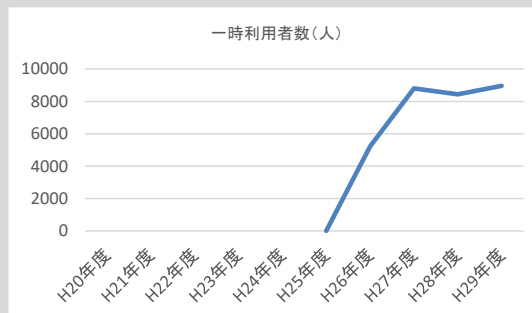
指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)	-	-	20	26.3	
1㎡当たりコスト(円)	-	-	42,031	43,026	
人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	-	69	#VALUE!	
利用者1人当たりコスト(円)	-	-	968	934	
1日当たりコスト(円)	-	-	89,359	91,474	
定数1台当たり年間コスト(円)	-	-	74,127	75,882	
受益者負担率(%)	-	-	13	#VALUE!	
財務指標・評価指標等					
備考	平成29年度は28年度と比較して、指定管理料が増加している。これは利用料収入の補填額が増えたことに起因している。				

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)						
目標指標	指標名・単位	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	年間利用者数(人)	実績値	20,511	33,098	33,694	33,000	35,800
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	三河島駅に至近であり、駅利用者にとって利便性及びニーズは高い。						
現状・課題	<p>○平成30年4月より新しい指定管理者による運営が開始となった。</p> <p>○新指定管理者の持つノウハウを活かし、伸び悩んでいる利用者数を増大させ、健全な収支を実現することが求められている。</p>						
課題に対する現時点での考え	○駐輪場利用に関する周知活動の強化等により、利用者の増加を図っていく。						
議会、利用者等からの意見							



定期利用者は微増の傾向にある



一時利用についても微増の傾向にある

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S11-03-05		
施設名	日暮里駅前自転車駐車場				
所在地	西日暮里二丁目24番2号				
部課名	防災都市づくり部施設管理課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	平成20年	1,206,840	国・都	568,000
	増改築①			区債	641,840
	増改築②			一般財源	
併設施設	-				
竣工年月日	平成20年3月31日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成20年4月1日	職員数	11		
構造	RC造	階層	地下1階		
面積	敷地面積	地下構造物のため敷地無			
	延床面積	1,706㎡			
設置目的・経緯	自転車等の利用者の利便を図り、区民の良好な生活環境の向上に資するため。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区自転車等の放置防止及び自転車等駐車場の整備に関する条例 荒川区自転車等駐車場条例				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社	期間	平成30年4月1日	から	令和5年3月31日	まで
事業内容	日暮里駅前自転車駐車場の利用の承認・不承認、利用料金の收受・減額及び還付、利用承認の取消し、施設の維持管理に関する業務等を行う。 (定期利用定数1,100台 一時利用定数170台)						
対象者	自転車駐車場利用者等						
運営時間等	運営時間	午前4時30分～翌日の午前1時15分					
	休日	-					
施設基本データ等	定期利用者数(人)	平成26年度	126,929	平成27年度	124,118	平成28年度	116,948
	一時利用者数(人)		87,572		90,832		91,256
	延べ利用者数(人)		214,501		214,950		208,204
	定数(台)		1,270		1,270		1,270
に指定管理 等に係る 費用	指定管理料(千円)	369	24	349	1,077	1,588	
	指定管理者の支出合計(千円)	28,293	28,351	28,793	32,393	-	
	指定管理者の人件費(千円)	14,270	14,847	15,203	17,673	-	
	指定管理者の利用料金収入(千円)	21,742	21,925	20,791	21,487	-	
備考							

III 財務諸表

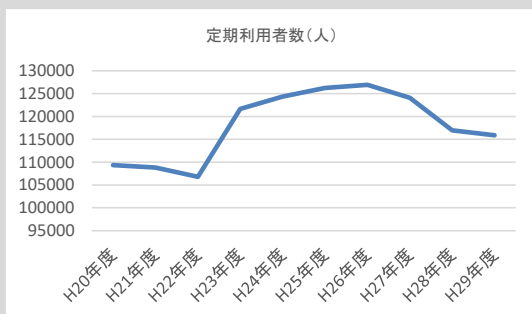
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	行政収入	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	給与関係費	0	0	0	0	0		地方税等	0	0	0	0	0
物件費	2,458	2,347	▲111	0	0	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
維持補修費	0	1,242	1,242	0	0	都支支出金	0	0	0	0	0	0	
扶助費	0	0	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	0	0	0	
補助費等	0	0	0	0	0	使用料及び手数料	0	0	0	0	0	0	
減価償却費	32,585	32,585	0	0	0	その他	0	0	0	0	0	0	
不納欠損・賞引当金繰入額	0	0	0	0	0	行政収入合計(a)	0	0	0	0	0	0	
賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲35,043	▲36,174	▲1,131				
その他行政費用	0	0	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	0	0	0	
行政費用合計(b)	35,043	36,174	1,131	0	0	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲35,043	▲36,174	▲1,131				
特別費用(g)	0	0	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲35,043	▲36,174	▲1,131				
貸借対照表	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0	0	0	0		
	不納欠損引当金	0	0	0	0	還付未済金	0	0	0	0	0		
	その他の流動資産	0	0	0	0	特別区債	0	0	0	0	0		
	有形固定資産	913,578	880,993	▲32,585	0	賞与引当金	0	0	0	0	0		
	土地	0	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0	0	0		
	建物	0	0	0	0	固定負債	0	0	0	0	0		
	建物減価償却累計額	0	0	0	0	特別区債	0	0	0	0	0		
	工作物等	1,206,840	1,206,840	0	0	退職給与引当金	0	0	0	0	0		
	工作物等減価償却累計額	▲293,262	▲325,847	▲32,585	0	その他の固定負債	0	0	0	0	0		
無形固定資産	0	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	0	0			
建設仮勘定	0	0	0	0	正味財産	913,578	880,993	▲32,585					
その他の固定資産	0	0	0	0	正味財産の部合計	913,578	880,993	▲32,585					
資産の部合計	913,578	880,993	▲32,585	負債及び正味財産の部合計	913,578	880,993	▲32,585						
備考	行政費用の物件費は修繕費。平成29年度の維持補修費は、エレベーターの修繕費用である。												

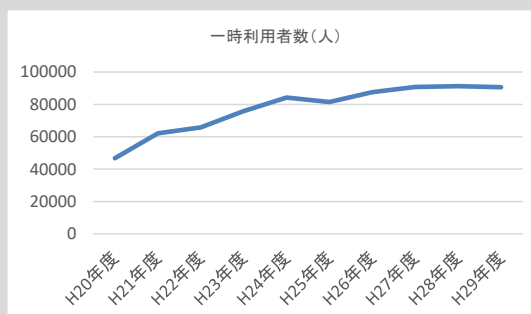
指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)	-	-	14	27.0	
1㎡当たりコスト(円)	-	-	20,541	21,204	
人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	-	53	#DIV/0!	
1日当たりコスト(円)	-	-	96,008	99,107	
利用者1人当たりコスト(円)	-	-	168	175	
定数1台当たり年間コスト(円)	-	-	27,593	28,483	
受益者負担率(%)	-	-	33	0.0	
財務指標・評価指標等					
備考	平成28年度と29年度の比較において、大きな差はなかった。				

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)						
目標指標	指標名・単位	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	年間利用者数(人)	実績値	214,501	214,950	208,204	208,000	207,000
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止						
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	周辺に民営自転車駐輪場がなく、駅利用者、買い物客等の駐輪場として、ニーズは高い。						
現状・課題	<p>○平成30年4月より新しい指定管理者による運営が開始となった。</p> <p>○新指定管理者の持つノウハウを活かし、伸び悩んでいる利用者数を増大させ、健全な収支を実現することが求められている。</p>						
課題に対する現時点での考え	○駐輪場利用に関する周知活動の強化等により、利用者の増加を図っていく。						
議会、利用者等からの意見							



平成26年度をピークに減少傾向にある



利用数は伸び悩み傾向にある

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S11-03-06		
施設名	自転車置場				
所在地	南千住二丁目34番ほか（全11か所）				
部課名	防災都市づくり部施設管理課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	—	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設	—				
竣工年月日	昭和58年3月ほか		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和58年4月ほか	職員数	0	0 (置場整理員あり)	
構造	—		階層	—	
面積	敷地面積	3,338㎡ (全11か所)			㎡
	延床面積	—			床無 ㎡
設置目的・経緯	自転車等の利用者の利便を図り、区民の良好な生活環境の向上に資するため。				
関連部署	—				
根拠法令等 設置条例	荒川区自転車等の放置防止及び自転車等駐車場の整備に関する条例				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	—	期間	—	から	まで
事業内容	自転車等利用者の利便性向上及び良好な生活環境の向上を図るため設置・管理を行う。 ・登録手数料 区内3,300円、区外6,600円 (年度登録) ・自転車置場整理員(委託) 朝7時~10時					
対象者	区民、近隣区の自転車利用者					
運営時間等	運営時間	—				
	休日	—				
施設基本データ等	置場利用登録者数(人)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
		3,811	3,687	3,597	3,237	3,100
	登録手数料(千円)	13,863	13,992	14,170	13,969	12,000
に指定 に係る 管理 費用等						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	18,702	21,210	2,508	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	都支支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	14,170	13,969	▲ 201
	減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	14,170	13,969	▲ 201
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 4,532	▲ 11,237	▲ 6,705
	その他行政費用	0	3,996	3,996	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	18,702	25,206	6,504	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 4,532	▲ 11,237	▲ 6,705
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 4,532	▲ 11,237	▲ 6,705	
貸借対照表	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流動資産	0	0	0	流動負債	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	有形固定資産	41,970	41,970	0	賞与引当金	0	0	0
	土地	41,970	41,970	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	0	0	0	固定負債	0	0	0
	建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	0	0
	工作物等	40,254	40,254	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 40,254	▲ 40,254	0	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	41,970	41,970	0	
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	41,970	41,970	0	
資産の部合計	41,970	41,970	0	負債及び正味財産の部合計	41,970	41,970	0	

備考 行政費用の物件費は置場整理員委託費等である。平成29年度に発生しているその他行政費用は、熊野前一時置場の移設に伴う費用である。

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S11-03-07			
施設名	自転車保管場所					
所在地	西日暮里一丁目6番					
部課名	防災都市づくり部施設管理課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)			
	建築	平成2年1月	3,500	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設	-					
竣工年月日	平成2年1月		常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日	平成2年 1月16日		職員数	5		
構造	プレハブ		階層	1階		
面積	敷地面積		1,037㎡ ㎡			
	延床面積		10.64㎡ ㎡			
設置目的・経緯	撤去した自転車等の保管、返還のため。					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	荒川区自転車等の放置防止及び自転車等駐車場の整備に関する条例					
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ		
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	委託	鈴村梱包運輸株式会社荒川支店	期間	平成30年4月1日 平成31年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 撤去自転車等の受入れ業務 返還業務 その他 保管業務 撤去費用受領業務 					
対象者	撤去自転車の所有者					
運営時間等	運営時間	9時～20時				
	休日	祝日、年末年始(土日開場)				
施設基本データ等	延べ保管台数(撤去台数)(台)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
		7,354	6,302	5,245	4,632	4,100
	放置台数(台)	840	795	714	638	600
に指定管理に係る費用等						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目		H28年度	H29年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0	
	物件費	90,804	93,429	2,625	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	27	65	38	都支支出金	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	8,903	7,778	▲ 1,125	
	減価償却費	116	116	0	その他	1,633	2,821	1,188	
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	10,536	10,599	63	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 80,411	▲ 83,011	▲ 2,600	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	90,947	93,610	2,663	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 80,411	▲ 83,011	▲ 2,600	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 80,411	▲ 83,011	▲ 2,600		
勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目		H28年度	H29年度	差額
貸借対照表	流動資産	0	0	0	流動負債	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	有形固定資産	281,272	281,157	▲ 115	賞与引当金	0	0	0	
	土地	280,891	280,891	0	その他の流動負債	0	0	0	
	建物	3,500	3,500	0	固定負債	0	0	0	
	建物減価償却累計額	▲ 3,119	▲ 3,234	▲ 115	特別区債	0	0	0	
	工作物等	22,203	22,203	0	退職給与引当金	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	▲ 22,203	▲ 22,203	0	その他の固定負債	0	0	0	
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	281,272	281,157	▲ 115	
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	281,272	281,157	▲ 115		
資産の部合計	281,272	281,157	▲ 115	負債及び正味財産の部合計	281,272	281,157	▲ 115		
備考	行政費用の物件費は、放置防止啓発指導員委託費及び放置自転車撤去委託費等である。平成28年度と29年度における物件費の差額は、主に人件費の増加によるものである。								

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	99	99.0	
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	87,702	90,270	
	放置自転車撤去費用の1台当たりコスト(円)	-	-	17,340	20,209	
備考	人件費の増加にともない、運営コストも増加している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	放置台数(台)	目標値	実績値			
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合	○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	放置自転車撤去に不可欠な施設であり、必要性は非常に高い。					
現状・課題	○平成2年開設のため、建物や設備の計画的な修繕が必要である。					
課題に対する現時点での考え	○建物等を点検し、不具合箇所が発生した場合は、適宜修繕していく。					
議会、利用者等からの意見						

